

未来のために、いま選ぼう。

これからは、温室効果ガス(CO₂)を出さない街を作っていこう!

うれしいな~



- 2015年に、世界中の国々が集まってパリ協定という約束を作り、今世紀後半には温室効果ガス排出を実質0※にするという目標を立てたよ。
- 日本の国も、京都府も、2050年までに温室効果ガス排出を80%削減することを目指しているよ。

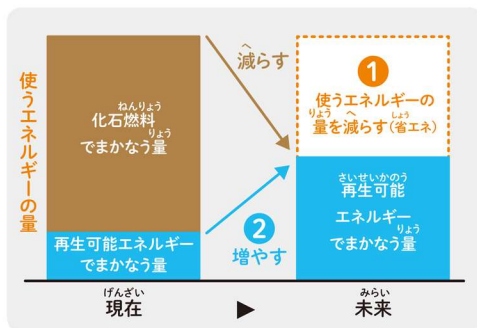


Photo by IISD/Kiara Worth (enb.iisd.org/climate/cop21/enb/12dec.html)

※正確には、温室効果ガスの「人為的排出」と「人為的吸収」を均衡させることにより「排出量を実質0にする」ことが合意されています。



温室効果ガス(CO₂)を出さないためには、どうすればいいの?



1 省エネで、使うエネルギーを減らそう!

無駄なエネルギーを減らし効率よく使うことで、エネルギーの使用量が少なくても、快適に暮らせるよ!

2 再生可能エネルギーを増やそう!

化石燃料を使わずに、太陽光・水力・風力などからエネルギーを作ったら、CO₂はほとんど出ないよ!



そうすると、例えば未来はこんな素敵な街に!

地産地消で地域経済も元気!

地元の野菜や魚を売るお店が増えて、輸送のエネルギーも減らせて省エネ。農家さんや漁師さんもうれしいね!

建物の断熱も快適!

冬に寒くないように断熱をしっかりとった住宅が増えて、快適で省エネになったよ。地元の木を使った建物も増えて、ほどよく木を切ることで森も元気になるよ。



再生可能エネルギーの発電所がたくさん!

太陽光発電所や風力発電所、小水力発電所ができたよ。小学校や会社や家にも、太陽光発電がたくさんついて、停電にも強い街になったよ。

電車やバスが便利! エコカーもいっぱい!

公共交通が便利になって、自家用車を使わなくても移動がスムーズになったよ! エコカーもとっても増えているよ。

機器はみんな省エネのもの!

まちの街灯はLED。省エネだけでなく、長持ちするので交換の手間も減ったよ。家電も省エネのものが増えた。

地元にあるエネルギー(再生エネルギー)や資源(農産物や木材)を地元で使うから、地元の人の仕事も増えて、活発で豊かな地域になっていくね!

